

これまでのふくし大作戦

「ふくしを広める」1年として取り組んだ2011年度に続き、2016年度は「ふくしに取り組む」1年として事業を展開。

福祉部内で複数のグループを編成し、それぞれが「ふくし」をメインテーマとした事業を行うことで、さまざまなふくしの在り方について問い掛けてきました。

また、昨年同時展開された「つなごうスポーツ大作戦」とのコラボレーションにより、市民に身近な「スポーツ」と「ふくし」を結び付けることで、たくさんの入り口ができ、新たな気付きが生まれました。

おさらい! ふくしのまちづくり 3つの基本コンセプト

- 1 ふくしのこころを広めます**
困っている人を助けようとする素直な心、人のために役に立とうとする前向きな気持ち“warm heart”を広めます。
- 2 ふくしの担い手育成に取り組みます**
自分たちが暮らしている身近な地域の中に、ふくしの担い手を育てます。
- 3 ふくしのネットワークづくりを進めます**
点と点の活動を結び付け、ふくしのネットワークを広めます。



事業方針

一人一人の心に芽生えた思いやりのこころが、市民・企業市民全体に浸透するよう、市職員が日々の行政運営の中でしっかりと意識し、20年後を見据えたふくしのまちづくりに取り組みます。



「ふくしのこころ」をさらに広める

「ふくし大作戦!!!2017」では、これまでに行ってきた「ふくしのこころ」を広める取り組みをさらに進めるために、市職員が率先してさまざまな課題に挑戦し、全市的な取り組みとして思いやりあふれる「ふくしのまちづくり」を積極的に展開していきます。

日常生活のほんの少しの気遣いから「ふくしのこころ」が生まれ、それが広がっていくことで、誰もが暮らしやすい「ふくしのまちづくり」につながっていくということを、改めて発信します。

市民みんなで助け合い、支え合う、そんな気持ちが伝わるまち苦小牧を目指し、「ふくし大作戦!!!2017」に取り組んでいきましょう!

ふくしのこころを 次のステージへ

2016年度は「つなごうスポーツ大作戦」とのコラボレーションにより、「ふくし」と「スポーツ」を結び付けることで、今までは違った形で、ふくしのこころをお伝えしてまいりました。

「ふくし大作戦!!!2017」では、これまで2度のふくし大作戦で市民の皆さんと一緒に作り上げてきた、ふくしのまちづくりの基盤を基に、大作戦を新たなステージへと進めたいと思っています。この大作戦を、福祉の関係部署だけではなく、全庁的なチャレンジテーマとし、市のさまざまなセクションでも「ふくし」への取り組み、仕組み作りを行います。市役所全体で「ふくし」に取り組む姿勢を伝えていけるよう、違った角度からふくしのまちづくりに職員一丸となって取り組みたいと考えています。

今一度、大作戦の取り組みコンセプトである『市政の重要テーマ/まちぐるみ/一年間』に立ち返った上で、思いやりのこころに満ちあふれた「warm heart!なまちづくり」に、市民の皆さんと共に挑戦してまいります。

苦小牧市長 岩倉博文

「ふくしを広める」1年として取り組んだ2011年度に続き、2016年度は「ふくしに取り組む」1年として事業を展開。



ギョッティ